

令和元年度 文京区立林町小学校 授業改善推進プラン

4年

教科	指導上の課題の分析	指導のめあて	授業改善の視点	評価（成果と課題）
国語	<p>○読書への関心意欲はたいへん高いが、文章を正確に読みとったり、叙述を基に想像を膨らませたりする力を伸ばす必要がある。</p> <p>○学力調査の結果から、文の構成についての理解が区の平均より低いことから、文の構成について理解する力を伸ばす必要がある。</p> <p>○自分の意見を話したいという意欲は高い。議題の要点は何かを考え、議題に合った論点で話し合う力を伸ばす必要が</p>	<p>○大事な言葉や中心となる文に着目して読むことができるように学習活動を工夫する。</p> <p>○文の中での語句の役割や、語句相互の関係に気を付けて、文がどのように組み立てられているかを理解できるような学習の機会を増やす。</p> <p>○目的意識をもって話したり聞いたりするようにさせ、論点に沿って、互いの考えの共通点や相違点を考えながら話し合いを進められるよう</p>	<p>○「問われていることはなにか」を確認してから再度読んだり、自分の思い込みだけでなく叙述をもとに考えたりするよう指導する。</p> <p>○文の構成について扱う单元だけでなく、説明文や物語文の单元の際などに、主語・述語の関係や修飾語・被修飾語の関係をはっきりさせ、指導する。</p> <p>○目的に応じて理由や事例を挙げて話せるようにする。また、話し合いの際は、論点を意識させ自分の意見と相手の意見を比べながら聞くようにさせ</p>	<p>○読書への関心意欲はたいへん高いが、文章を正しく理解したり、叙述を基に読みとったりする力は課題が残る。</p> <p>○簡単な文の構成や修飾、被修飾については理解している。長い文章での関係性を見出す力にはまだ課題が見られる。</p> <p>○話の聞き方が十分でなく、想像で話を聞いている時があり、正しい聞き取りに課題が残る。人の発言を受けて、自分の考えを述べることがで</p>

	<p>ある。</p> <p>○相手や目的に応じて、伝えたいことを段落相互の関係に注意して書く力が十分とは言えない。</p>	<p>指導する。</p> <p>○書こうとすることの中心を明確にし、はじめ・中・終わりの構造を考えて書く力や、理由や事例を挙げて、読み手を意識した文章を書く力を育てる。</p>	<p>る。</p> <p>○書こうとすることの中心は何かを明確にしたり、必要な事例や理由を挙げたりして書き出し、一度構成を考えてからはじめ・中・終わりを意識して書くことを指導する。</p> <p>○どんな目的で誰に対して書く文章なのかを意識して書くよう指導する。</p>	<p>きるようになってきた。</p> <p>○文章構成には課題が残るが、書こうとすることの中心を意識して書くことができている。</p>
社会	<p>○社会的事象に興味関心をもち、自ら学習課題を設定し、解決する活動を通して、主体的に学習し、学んだことを社会生活に生かす態度を育成していく必要がある。</p> <p>○学習問題に必要な資料は何かを判断し、資料を正確に読み取る力を伸ばす必要がある。</p>	<p>○身近な社会的事象から課題を設定したり、学習計画を立てたりして、自分の課題として追究していく力を育てる。また、学んだことを実生活にどのように生かせるか考え、実践する力を育てる。</p> <p>○学習問題に必要な情報を集め、読み取り、まとめるなどの資料を活用する力を育てる。</p>	<p>○体験活動を重視し、興味・関心をもったことから、どのように課題設定をするのかを全員で考える機会をとる。また単元のまとめにおいて、学習を振り返る時間をとる。</p> <p>○学習問題に関連している資料を見分けて、グラフや表の突出しているところや、全体の傾向を読み取る時間を十分とするようにする。</p>	<p>○どのような学習課題を設定すると、より深い学びになるかが分かりはじめている。課題に合った資料を選ぶことができるようになった。</p> <p>○資料を正確に読み取れるようになった。</p> <p>○体験活動では楽しいだけでなく、自分で考えた質問から新しい発見を得ることができた。また、自分</p>

				の見方や考え方で具体的に書くことができた。
理科	<p>○学習の進め方の定着が十分でない。</p> <p>○自然事象や実験・観察結果から、共通点や差異点を見出すことが難しい児童がみられる。また、それらの結果を、様々な自然事象と関連付けて考える力を育てる必要がある。</p>	<p>○見通しをもって学習を進めたり、自分の考えをわかりやすく記述したりする力を身に付ける。</p> <p>○自然事象や実験・観察結果から、共通点や差異点を見出したり、様々な自然事象と関連付けて考えたりする力を育てる。</p>	<p>○問題を解決していく学習過程をノート指導やワークシート、板書などを通して丁寧に指導する。</p> <p>○児童の考えを大切にし、その考えを調べるためには実験・観察の際にどこを見るべきなのか、視点を明示する。</p> <p>○観察・実験結果の共通点や差異点を見出しやすくする記録方法を提示する。</p> <p>○実験・観察結果まで予想させ、得られた結果を十分に検討、考察する時間をとる。</p> <p>○実体験や既習事項と関連していることはないかを考えるよう指導する。</p>	<p>○課題に対して予想をたて、見通しをもって学習することができてきたが、課題に正対したまとめや考察をすることには課題が残る。</p> <p>○教師が働きかければ、実験・観察結果から、共通点や差異点を見出すことはできる。一部の児童が、自然事象と関連づけて考えることができ、それを全体で共有することでまとめをした。</p> <p>○結果は見たままを書くことができるようになった。結果から考察し、結論を導くことには課題が残る。</p> <p>○予想をして、どのような結果が観察されるかを考えさせる必要がある。</p>

<p>体 育</p>	<p>○体を動かすことや、ゲーム性のある活動は意欲が高いが、十分な運動技能が身に付いているとは言えない。</p>	<p>○児童の課題に応じた運動を取り入れ、発達段階にふさわしい運動技能を身に付ける。</p>	<p>○苦手意識をもたないように、段階を追った活動（スモールステップの場）を設定する。</p> <p>○児童が自分の課題に沿って運動を選べるような場を設定する。</p>	<p>○活動の場を複数設定したので、多くの児童が自分の課題に沿った運動を選ぶことができた。</p> <p>○苦手意識が強い児童の意欲を高めることに課題が残る。</p> <p>○ほかの児童の運動を観察して自分の改善につなげるよう促していくことで、教師からだけでなく学びあいの場を作っていく。</p>
<p>総 合</p>	<p>○調べたい事柄を見付けられる児童は多いが、テーマについて多面的に考える視点に欠ける面もあり、テーマを深めるにはどのような面からアプローチしたらよいか考えを広げる力を身に付ける必要がある。また、設定したテーマにふさわしい内容をまとめる力を身に付ける必要</p>	<p>○自分が興味をもったことをテーマにして調べ学習ができるようにする。</p> <p>○テーマに迫るためには、何を調べたらよいのか考えられるようにする。</p> <p>○調べたいことを調べる力を付ける。</p> <p>○調べたことをまとめる力を付ける。</p>	<p>○テーマ設定をクラス全体で行ったり、2段階に分けてテーマを設定し深めたりすることで、テーマにふさわしい題材とは何か判断する力を育てる。</p> <p>○調べたいことを明確にし、疑問文で書くよう指導する。また、調べたことは箇条書きにするよう指導する。</p> <p>○調べた事柄を、はじめ・中・終わりの構成を意識して、テ</p>	<p>○身近な事象からテーマを設定することにまだ課題が残る。設定したテーマに沿ってまとめる力は育ってきているが、児童によって能力差が大きいため、個別指導をしていく必要がある。</p> <p>○児童の中から学習課題を設定する機会が少なかったため、問題解決型の学習活動が十分にできなかった。</p> <p>○調べ学習の際、大量の情報か</p>

	がある。		マにそってまとめるよう指導する。	ら必要なことを選び出す力を育ててきたが、今後も指導を継続する必要がある。
--	------	--	------------------	--------------------------------------